横浜天声キリスト教会　週報　第 16 巻 44 号（No.612）　2021 年 10 月 31 日

礼拝プログラム　※主の導きにより変わる事があります

黙祷　イザヤ 57:18-19 ・・・・・・ 御言葉に耳を傾け心を主に向けましょう。
*賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 308番　実れる田の面（も）は
*交読文 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1番
*使徒信条 ・・・・・・・・・・・・・・会衆一同
*頌栄 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 178番　恵みふかきみ神よ
礼拝のための祈り ・・・・・・・ 成田エクレシア：史執事　天声：小林伝道師
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 411番　主われを愛す
メッセージ ・・・・・・・・・・・・・・ 祭司となって祈るべき祝福祈祷(民数記 6:24-26)
御言葉を適用する祈り ・・ 会衆一同
賛美 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 245番　栄に満ちたる
献金感謝の祈り ・・・・・・・・ パスター
報告 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 本日は、午後の英語礼拝をお休みさせていただきます。
*主の祈り ・・・・・・・・・・・・・・ 会衆一同
*祝祷 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パスター

天声教会は

・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。（ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5）
・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。（ローマ 10:10）
・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。（ローマ 10:10）
・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。（第二テサロニケ 3:5）

祝福の御言葉（下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい）

主が____を祝福し、____を守られますように。
主が御顔を____に照らし、____を恵まれますように。
主が御顔を____に向け、____に平安を与えられますように。
（民数記 6:24−26）

____は他の子らにまさって祝福される。____はその兄弟たちに愛せられ、その足を油にひたすことができるように。____の貫の木は鉄と青銅、____の力は____の年と共に続くであろう。 ____よ、神に並ぶ者はほかにない。____を助けるために天に乗り、威光をもって空を通られる。とこしえにいます神は____のすみかであり、下には永遠の腕がある。敵を____の前から追い払って、『滅ぼせ』と言われた。____は安らかに住み、____の泉は穀物とぶどう酒の地に、ひとりいるであろう。また天は露をくだすであろう。____よ、____はしあわせである。だれが____のように、主に救われた民があるであろうか。主は____を助ける盾、____の威光のつるぎ、____の敵は____にへつらい服し、____は彼らの高き所を踏み進むであろう」。（申命記 33:24−29）

メッセージ概要

今回の民数記 6:24-26 は、祭司はこのように祝福しなさい、と言われた、祝福祈祷文である。私達キリスト者は、イエス・キリストを信じる信仰によって、王族の祭司とされた(1ペテロ 2:9)。それ故、積極的にこの祈りで家族や職場、自分の人生を祝福したい所である。しかし**祝福をするに相応しい者**となるため、全ての悪意やごまかし、色々の偽善やねたみ、悪口を捨て、**生まれたばかりの乳飲み子のように純粋な御言葉の乳を慕い求める**必要がある(同 1-2 節)。そうするとキリストを通じて生ける石として霊の家に築き上げられ、聖なる祭司として、霊のいけにえが捧げられる、と書いてある(同 3-5 節)。そういう人の祝福には、力がある。

今回の、この有名な、私達も積極的に宣言すべき祝福祈祷文は、どのような意味と力があるのだろうか。

この祝祷の最初は、「祝福する（バーラフ）」という動詞の、PIEL 態（強意、断じて＊＊する）で始まる。「主が断じてあなたを祝福して下さいますように！」という強意が込められているのだ。しかし、何よりもまず私達は、御言葉の乳を慕い求め、御言葉のバリケードを張り巡らす事をするべきだ。なぜなら、せっかく祝福してもらっても、また宣言しても、罪と呪いのパターンを持っているなら、祝福は逃げて行ってしまうからだ。

祝福（バーラフ）の最初は、「守られますように（シャマール）」である。シャマールの元々の意味は、羊飼いが羊を石垣で囲い、その上に、棘つきの植物を乗せて「厳重に守る」事である。だから、この宣言は、主が厳重にバリケードを張って、諸々の災いや、悪しき勢力から守って下さいますように、という宣言で始まる。

25 節の「恵まれますように」のヘブライ語「ハーナン」は、目下の存在に対して、「親切にする」「好意を持つ、」「与える」といった意味があり、そこから、「恵む」「憐れむ」「情けをかける」と訳されている。

私たちは、神様からの、一方的な「ハーナン（恵み）」によって生かされている。空気や水、太陽、食べ物、健康など、全て生存に必要なものは、一方的に与えられた「恵み」である。それら、生きるのに必要な全ての恩恵を、主が、御顔を照らす事によって満たして下さいますように、と祈る事が、二番目の祝福なのだ。

26 節は、主が、その御顔を私たちに「向け(ナーサー)」、「平安（シャローム）」を与えられますように、という祝福で、「向けて」と訳されたヘブライ語「ナーサー」は、上げる、運ぶ、持っていく、などの意味がある。

いと高き神が、地に住む低く卑しい「人」に向かって、御顔を「上げる」「運ぶ」とは、一体どういう事だろう。それはちょうど、母親が、赤ちゃんを顔の近くに抱き上げ、顔を合わせ、見つめ、安心させる様に似ている。

人は基本的に「楽」である事を求めるが、シャロームの平安は、それよりも遥かに大きな意味を持っている。人々は「楽」である事を追求する故に、お金を稼ぎ、色々な労をするが、サタンはそれらをエサに人を釣ろうとする。その目的は、人生を破壊し、死に至らしめるためである。　人は、サタンからどんなに高い地位や栄誉、富を得たとしても、真の安らぎは無い。なぜなら、それを得る過程で、犯してきた罪の数々が、彼らを追いかけ、ついには滅びに至る事を、彼らは何となく知っているからだ。しかし、神が下さるシャロームの平安は、そうした恐れが一切無い。それは、「楽な状態であるか・否か」を超越した、揺るがない平安である。

赤ちゃんは、お金や地位、名誉が無い、と言って泣く事は無い。赤ちゃんは、お金や地位をどう使って良いかも、その価値も、知らないからだ。ただ、お父さん・お母さんの顔が見れないと、泣く。なぜなら赤ちゃんは、何の疑いも無く信じているからだ。お父さんお母さんが、無条件に自分を愛し、全て守り、必要を備えてくれる事を。だから、その顔が見れないと泣き、顔の近くへと抱き上げられ、見つめられると、喜ぶのだ。

神様の平安、シャロームを味わい、体験して行けば行くほど、私達も、**神様に対して「赤ちゃん」のようになって行き**、今どういう状況にあるのか、とか、何を持っている・持っていない、といった事を心配しなくなる。ただ、神様が御顔を照らし、御顔を向けて下さるかどうか、それだけが、何よりも大事になって行くのだ。

私達は、生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な御言葉の乳を慕い求めるべきである。それによって、祝福に追いかけられる側となり、また、祝福を祈るその祝福が、力を帯びるようになって、「祭司」として整えられて行くからだ(1ペテロ 2:1-9)。さらに、御言葉を帯びる事によって、世とサタンに対して、ますます圧倒的に勝利する勇士となって行くのだ。今日も、主が御顔を向けて下さり、シャロームを与えて下さるために、純粋な御言葉の乳を慕い求め、キリストのことばを心に豊かに住まわせる事において最善を尽くし、政治、経済、文化、教育界を支配して行く皆さんでありますように！イエス様のお名前によって祝福します！

お祈りしていただきたい事がありましたら、以下にお書きの上、教会へお持ち下さい。

集会案内

主日礼拝（日曜）

日本語礼拝	礼拝 11:00
食事・フェローシップ	13:00～
English Service	14:00～

日々の集会

月～金	早天祈祷会	5:00～
火・木・金	賛美と祈りの集会	13:00～
火～木	夜の祈祷会	19:00～

水曜礼拝

1 部	13:00～
2 部	19:00～

金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → youtube.com/c/横浜天声キリスト教会

アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6 番 B 出口を出てまっすぐ徒歩 5 分
JR・関内駅より徒歩 10 分
京急線・日ノ出町駅より徒歩 10 分

関内駅から伸びる大通公園沿い、
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、
1F がファミリーマートになっております。

聖書メッセージをメールでお届けします。
左記コードを読み込み、
空メールを送信するだけ！

第 16 巻 44 号　　2021 年 10 月 31 日

横浜天声キリスト教会

礼拝　週報

〒231-0058　　パスター：　林和也　川合ゆきえ
神奈川県横浜市中区弥生町 2-17　ストークタワー大通公園 I-201
TEL/FAX： 045-326-6211
Homepage： http://voice.of.christ.yokohama/
email： ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

YouTube